



秋の恒例イベント

としょかん♪こどもまつり



- ◆日時 10月21日(土) 10:30~15:30
- ◆会場 ユメニティ小ホール・図書館児童室
※参加無料(一部申込制)
- ・工作とゲームであそぼう♪ ※要事前申込み
定員:小学生30名
申込期間:10月1日(日)~10月9日(月)
※応募多数の場合は抽選
- ・ボランティア団体によるおはなし会
まほうの箱/やまびこ会
- ・映画上映「忍たま乱太郎 忍術学園全員出動!の段」
(上映時間78分)

大好評 第二弾開催!

「秋冬野菜づくりのコツと裏ワザ」

- ◆日時 9月16日(土) 10:00~12:00
- ◆会場 ユメニティ小ホール
- ◆講師 農山漁村文化協会 佐藤圭さん
- ◆定員 80名(要申込) 参加無料
※定員になり次第、受付終了



直売所の名人たちが編み出した野菜づくりのコツを、DVDを観ながら学べます。間引きなしで収量2倍(ダイコン)、ジャガイモづくりの裏ワザ、石灰で減農薬など、野菜づくりに興味のある方、お待ちしております!



展示案内 10月24日(火)まで

一般展示

「おいしいたべもの、召し上がれ」

児童展示

「なりたい自分になろう!」

直方市立図書館カレンダー

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

9月

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

10月

- ★ユメニティ小ホール ◆図書館2階
- ♥図書館おはなしコーナー ●図書館児童室



- ♥9(土) 11時~おはなし会(まほうの箱)
14時~おはなし会(赤ずきん)
- ♥12(火) 11時~乳幼児向け読み聞かせ(麦のこ)
- ★16(土) 14時~ブラックパネルシアター(なのはな教室)
- ♥17(日) 14時~おはなし会(れろの会)
- ◆23(土) 14時30分~認知症カフェ図書館
- ◆24(日) 10時~おもちゃ病院(受付14時まで)
♥14時~おはなし会(図書館職員)
- ♥10(火) 11時~乳幼児向け読み聞かせ(麦のこ)
- ♥14(土) 14時~おはなし会(赤ずきん)
- ★●21(土) 10時30分~としょかん♪こどもまつり
- ♥22(日) 14時~おはなし会(図書館職員)
- ◆28(土) 14時30分~認知症カフェ図書館

太字は17時閉館、■はお休み
○は行事のある日です

直方市立図書館 TEL. 0949-25-2240

URL <http://www.yumenity.jp/library/library.html>

開館時間 火~土 10:00~19:00、日・祝 10:00~17:00

毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。

※()は司書のペンネームです。



神社



「かがみのもり」

大崎梢：著/ YFオ

中学の新任教師である片野は、男子生徒二人から相談を持ちかけられた。地元の神社の立ち入り禁止になっている裏山で、偶然金色のお宮と狛犬を見つけた、というものだ。裏山を探検し始めた三人の前に、色々な目的を持ったあやしい人々が次々に現れる。三人は、再びお宮を見つけることができるのだろうか？

(P)

「下からよんでも きつねつき」

石井信彦：作/ K913イ

夏休みに兄弟二人だけで留守番することになった進と晃。この機会に、進は怖がりの晃をしっかりさせるため、神社への肝試しに誘い出す。妖怪が出るなんて嘘だと自分で確かめれば晃にも自信がつくはず！でも本当に妖怪が出て、予想外の事態に！？

弟のために奮闘する進に「兄弟っていいな。」と思える本です。

(ちら)

「なぜ日本人は神社にもお寺にも行くのか」

島田裕巳：著/ 162.1シ

お寺と神社の数はコンビニの数よりも多いこと、ご存知ですか？

「神社」と「お寺」はどうちがうのか？その成立から、それぞれの歴史と関係性などが詳しく説明されています。私たち日本人の生活に関わる「神社」と「お寺」についてしっかりと学べる一冊です。

(kao)

「ひかり生まれるところ」

まはら三桃：著/YFマ

希美は、全国的にも珍しい女性神職である。神社ではお正月や七五三など、多くの行事を執り行い、地域の人々のために心を尽くす毎日だ。自分が神職としてふさわしいのか、葛藤を繰り返す日々の中でも、先輩神職らのまなざしはいつも温かい。

特に希美の心の弱さを知った時の、宮司の言葉が人間の本质を突いており、とても印象的だった。

(K)

「夜の神話」

たつみや章：作/K913タ

引っ越してきた田舎の暮らしになじめない正道。けれど村の神社でふしぎな青年と出会ったことから、次第に心を開いていきます、この青年こそ「夜のお方」とよばれる神様でした。そんな時父が働く原発で重大な事故が起こります。正道や「夜のお方」は危機をくい止めることができるのでしょうか。

東日本大震災の原発事故が思い起こされる本です。

(Bee)

